

この人

むつちゅ星

映画監督川島雄三の甥

川島 晋一さん



2月4日に開催された川島雄三生誕100年記念上映会で展示された映画上映当時のポスター

『心の田舎者にならないこと』
雄三おじと交わした約束です。」
今年生誕100年を迎える
むつ市出身の映画監督川島雄
三と同じ屋根の下で育った甥
の川島晋一さんは、若き日の思
い出を語ります。

「雄三おじは、小さい子ども
であっても相手の人格を認め
る人間で、自分本位の考え方
をする人を嫌いました。心の
田舎者になるなというのは、そ
ういう人間にはなるなという
ことです。」

『一流のものには一流の価値

があるものだ。そういうもの
が判る大人になりなさい。』と、
うまいものもたくさんごちそ
うしてくれました。川島雄三
は、そういう人間でしたよ。」
川島雄三作品は、昨年の有
名歌劇団による舞台化や全
作品のテレビ放映など、生誕
100年を迎え、今再び注目
を集めています。
私たちのまちから誕生した
日本を代表する映画監督川島
雄三。節目の今年、川島作品
を観ながら過ごす時間もいい
ですね。

世界に広めたい!! わたしのむつ自慢 街中みんなが特派員!

投稿いただいた「むつ自慢」をご紹介します!



高橋 玲子さん

わたしのむつ自慢はむつの高校生たち。
先日、大湊高校の野球部の生徒さんたちが「トレーニング」と言って、我が家の雪かきをしてくれました。その姿にとっても感動! こんなすてきな若者たちがわたしのむつ自慢です。甲子園に行くことができたら、絶対応援に行きますね! 頑張れ高校生!



佐々木 祐子さん

わたしのむつ自慢は先人のお母様方の作られた「べこもち」です。
金太郎飴のように鮮やかな模様が出てくる楽しいお餅。これぞまさに、世界に発信出来るアートではないでしょうか。
最近はキャラクター図柄もあるんですね~

中田 瑞穂さん

私の自慢は大安寺の薬師堂から眺める大畑町の市街地の風景が一望出来る場所です。大畑川を中心に大畑町が形成されるのが解りますから、ハイキングコースにもなっていますので一度はむつ市民ならば訪れて欲しい場所です。



あなたの「自慢」を広報むつでみんなに教えませんか?

〈応募方法〉

写真1枚にひとことメッセージを添えて、広報むつまでメールでご応募ください。
メッセージの最初は「わたし(ぼく、オレ...)のむつ自慢は」などから始めてください。
本文の最後に、応募者の氏名、住所、電話番号を明記ください。ペンネームでの掲載をご希望の方はそちらも明記ください。

〈応募先〉 市企画部市民連携課 わたしのむつ自慢募集アドレス
info@city.mutsu.lg.jp

〈注意事項〉

- 送信いただく写真のサイズは4MB未満(JPEG推奨)とし、圧縮ファイル等を用いず送信してください。
- フリーメールでの送信は、受信できない場合がありますのでご注意ください。
- 応募されたものうち、採用された写真とメッセージ、お名前(ペンネーム)のみ掲載されます。
- 応募写真およびメッセージの著作権は応募者に帰属しますが、広報むつは応募写真およびメッセージを使用する権利を有します。また、メッセージについて、一部修正して掲載する場合があります。
- 応募写真に他人が権利を有する著作物または他人の肖像が写っている場合は、その著作物の権利またはその肖像ご本人(成人未満の場合は保護者)から事前の承諾を得たうえで応募ください。
- 市は、他人の著作権、肖像権を侵害するような行為が行われた場合、それに関するトラブルの責任は一切負いません。
- 〈禁止事項〉
- 公序良俗に反する物、第三者の著作権およびその他の権利を侵害するもの、第三者を誹謗中傷またはそのプライバシーを侵害するもの、法令等に違反し犯罪行為に結びつくもの、またはその恐れのあるもの。
- 本企画の趣旨に合わないもの。
- 応募内容が判断不能なもの。